

トーナメントも楽しめる  
テニスコート

津市長 前葉 泰幸



殿村の津市民プール跡地に、テニス愛好者待望の「津市民テニスコート」が完成しました。5月1日のオープン以来、毎日9時～21時まで、多くの方にご利用いただいております。

津市の屋外スポーツ施設の利用はテニスが最も多く、令和元年度の使用者数は年間約11万3,700人。市中央部からのアクセスが良い津・久居地域の一部施設に利用が集中し、プレーヤーは慢性的なコート不足に悩まされてきました。

テニスのトーナメント開催には最低でも8面、地区・県大会ともなると12面のコートが必要です。しかし、津市には最大でも6面の施設しかなく、これまで大規模な大会を開催することはできませんでした。市民向けに開催される15大会には200～400人程度の参加がありますが、例年、2つの会場もしくは複数日に分散するなど、困難な大会運営を余儀なくされていました。

そのため、総事業費約10億円をかけ整備した津市民テニスコートには、砂入り人工芝コート12面分を確保しました。大会の際に運営本部が置かれる管理棟は全てのコートが見渡せる中央部に配置。建物側面には外付け階段を取り付け、大会参加者がシューズを着脱せずに本部と連絡を取り合えるようにしました。コート中央を囲む400人収

容の屋根付き見学席からは快適にトーナメントのファイナルを観戦できます。

大勢の来場者をお迎えるように182台分の駐車場も完備しました。市中心部に立地する古道公園内テニスコートは代表的な競技会場として年間3万6,000人のご利用がありますが、最大で53台しか駐車できないことがネックとなっています。津市民テニスコートには、旧プールの敷地に加え、不整形となっていた周辺の民有地を買収し十分な駐車スペースを確保しました。公共交通機関でお越しになる場合は、入り口前の「殿村」、徒歩5分の「櫛形」バス停をご利用ください。

コート1面を1時間利用する市民向け料金は480円です。ファミリーで、あるいは友人同士でお気軽にテニスをお楽しみください。夜間照明料は1時間140円。LED照明を採用し従来の3分の1程度に抑えました。ぜひ仕事帰りにお立ち寄りください。

敷地を一周する560mのウォーキングロードは地元櫛形地区の皆さまからのお声に応じたものです。車を気にすることなく安全にジョギングやウォーキングができる場所が欲しいというご要望が見晴らしの良い散歩道となって実現しました。試合前のアップにも利用され、コースの途中には、ぶら下がりストレッチ、ダブル踏み台昇降、腕上げアーチなどの健康遊具が6台、ベンチや東屋型の屋根付き休憩所、屋外トイレなどが設置されています。

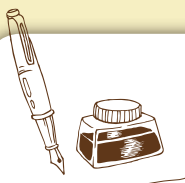
津市民テニスコートは地域に開かれたスポーツ施設としてコートの内外で気持ちよく体を動かせる設備が整っています。ぜひ皆さまの健康づくりにお役立てください。

ケーブルテレビ123chと津市ホームページでは、前葉市長がこのテーマについて語ります

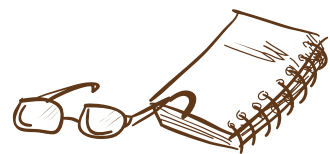


津市長コラム

検索



市長の活動日記から



✓放課後児童クラブ訪問(安東ひだまり)…4月6日



学童保育がなかった安東地区に旧幼稚園舎を活用して放課後児童クラブ安東ひだまりがスタート。保護者と地域住民の協力に子どもたち、卒業生のお手伝いも加わって作り上げた施設は温かみにあふれていました。

✓新型コロナワクチン接種会場視察(津センターパレス)…5月13日

5月13日に開始した市内3カ所の高齢者向け集団接種は医師、看護師、薬剤師、救急救命士の協力の下毎週2,400人、5月24日からの個別接種は市内125の医療機関で毎週1万人のペースで進められています。



✓久居藩徹底放談会(久居アルスプラザ)…5月23日



久居誕生350年事業ラストイヤーの令和3年度は初代藩主藤堂高通公入府350年。久居5万3千石の歴史と繁栄を語り学ぶトークイベントが開館1周年を迎えるアルスプラザアートスペースで開催されました。

「市長活動日記」は津市ホームページでご覧になれます

津市長活動日記

検索